

# 東京武蔵野多摩ワイズメンズクラブ

2015年5月号《No.11》

東京YMCA西東京センター内 〒186-0002 東京都国立市東1-20-102

TEL 042-577-6181/FAX 042-577-5574

## 今月の聖句

あなたがたの中で偉くなりたい者は皆に仕える者となり、いちばん上になりたい者は、皆の僕（しもべ）に成りなさい。

マタイによる福音書20章26～27節

## 主題

国際会長	Isaac Palathinkal	「言葉より行動を」「今すぐやろう！」
アジア地区会長	岡野 泰和	「未来を始めよう、今すぐに」 「ひとつのアジア、世界はひとつ」
東日本区理事	田中 博之	「誇りと喜びを持って」
あずさ部長	望月 勉	「スピードをもって前に進もう」
武蔵野多摩会長	宮内 友弥	「共に学びあい、活かされる社会を目指して」

## ワイズメンズクラブモットー

強い義務感をもとう 義務は全ての権利に伴う

### 五つの誓い

1. 自分を愛するように隣人を愛そう
1. 青少年のためにYMCAにつくそう
1. 世界的視野を持って国際親善をはかろう
1. 義務を果たしてこそ権利が生ずることをさとう
1. 出席第一と奉仕第一とを旨としよう

## ワイズメンズクラブの目的

1. 個人的にもまたクラブとしても、その奉仕活動を通じてYMCAの活動を支援する。
2. ワイズメンにふさわしい他の団体を支援する。
3. 地域社会や国際的な問題に関心を持ち、一党一派に偏らない正義を追求する。
4. 宗教・社会・経済・国際などの諸問題について会員達を啓発し、積極的に参加させる。
5. 健全な交友関係を作り出す。
6. この協会の国際・地域・区の事業を支援する。

4月出席率80% 在籍者11名 出席者9名

さくらフェスティバル 2015

武蔵野多摩クラブ会長 宮内 友弥

今年のさくらフェスティバルは桜満開でぽかぽか陽気の前日から一転、初日の4月4日は生憎の曇天で例年よりお客さんの出足が今ひとつであったが、西東京センターのリーダー達によるペンダント作りには開始と同時にこれを目当てに来られた親子が次々に来場。他所のブースはまだお客さんが疎らな中、スタートから盛況を呈した。これを見ただけで今年もやれて良かった、来年もやらねばとの思いを強く

した。朝一番から応援に駆けつけて下さった望月部長ご夫妻ありがとうございました。

本年も参加に当たっては、あずさ部より CS 事業支援金として補助をいただいた。この補助金は財政状況が芳しくない当クラブにとっては大変ありがたいものであるが、原資はあずさ部各クラブ、会員の拠出された部費の一部であり、いわば貴重な浄財を使わせていただいていることを感謝するとともに、当然ながら事業の収支を含めてきちっとした報告をしなければならないと思っている。小生が数年前に部長を務めた時に、この支援制度の申請時には予算書を又終了後には決算書の提出を義務づけ、それが実行されないクラブ、事業は翌年度の選考対象から除外すべきと提案したことがある。

又クラブの CS 事業を一層奨励する観点から、出来るだけ新規事業やクラブへの資金的負担が大きい事業を優先的に選定対象とするのが望ましいのではないかとと思っている。

*4月例会はCS事業とYMCA西東京センターと合同で例年の  
国立さくらフェスティバルに参加しました。*

*メンバーの夫々の目からの感想などを4月例会の様子とします。*

伊佐 節子

恒例の国立の「さくらフェスティバル」にYMCA西東京センターのメンバーと東京武蔵野多摩クラブ合同で参加。

あいにくの天気で、初日は雨が上がって予定通り開催されましたが、冬の寒さに逆戻り、寒い1日でした。桜は満開でしたが、お天気のせいか今ひとつ盛り上げに欠けていました。

それでもYMCAのリーダーのブースでは、無料のクラフト作りに子ども達が集まり、150人位の参加がありました。

隣のブースで武蔵野多摩クラブワイズのバザーが開かれていました。バザーの益金はボランティアリーダー養成基金として献金されます。

毎年、さくらフェスティバルに参加して、国立地域の皆さんにYMCA西東京センターのアピールを行い、地域密着の活動展開を目指すことが目的でした。

また、ワイズは、ワイズの活動を紹介して、地域での活動をめざし、地域の会員増強につながるきっかけ作りになればと毎年参加しています。

今年度、あずさ部のCS基金が支給されました。昨年に続き2度目のCS基金の支給です。有効な種が蒔かれることを心から願うものです。

お忙しい中、あずさ部長ご夫妻も参加されました。遠くからお出かけ下さり有難うございました。

2日目は雨でフェスティバル中止となりました。売れ残った本を古本屋さんへ

売りに行ったり、残りは、来年のバザー用にと後片付けして、結局、バザーの売上金は1日で昨年の売上金に近い2万数千円となり、びっくりでした。

詳細は後ほど報告があると思います。皆さんお疲れ様でした。

善意の基金が、善意のボランティアリーダーの活動の基金になることを思って、心から感謝します。皆さん有難う！！

今年も再び

山口 直樹

恒例の「くにたちさくらフェスティバル」天候に不安を抱えたまま今年もスタート。西東京センターのリーダーとの出会いも楽しみ。二日目は雨で中止。しかし初日に多くの子供たちがペンダントづくりコー

ナーへ参加。少ないのかなと思っていたら一日で150個のペンダントを作成したとのこと。毎年のことであるが、わき目も振らずに熱中している姿は、リーダーたちが醸し出す、子ども大好きオーラのおかげ。YMCAとリーダーと子供たちとのトライアングルに今後の期待を再び見ることもできた。

まだ桜は残っていたので、望月あずさ部長夫妻も楽しんでいただけたのでは。今年は子供に交じって大人も少し参加。市議会議員が一心不乱にペンダントを作っていた姿にほほえましさを感じた。

多くの仲間が来てくれ、また久しぶりの出会いもあり。新しいつながりもでき、地域の中に飛び込んでいく楽しさをまた味わった。寒さや雨は関係なし。今年もハッピー。



谷保第三公園で毎年行われるさくらフェスティバルは、地元の商工会が中心となって露店やステージイベント、防災体験、フリーマーケットなどが行われ多くの人でにぎわいます。

4月4、5日（毎年4月の第1土日）に東京YMCA西東京コミュニティーセンターと合同で参加しました。

フェスティバル初日は、たくさんのリーダー達、望月あずさ部長、宮崎名誉主事も応援に駆け付けてくださり、YMCAコーナー、ワイズバザーコーナー共に大盛況でした。二日目はあいにくの天気のため中止になってしまい残念ではありましたが、このフェスティバルを通じてYMCAの認知度も上がったのではないのでしょうか。毎年、継続的に参加し続けることが大事だと思いました。※写真は、12時半頃の会場のパノラマ写真と、さくらフェスティバルに参加したメンバー毎年子供たちに大人気！お兄さんお姉さんと木のペンダント作りです。 渡邊 大介



春は山を登り、秋は山から駆け下りる。そして桜前線は早足で北上。桜祭り、夏祭り、秋祭り、冬籠りは人々の自然に対する畏敬の念。春の芽吹きを喜び、夏は豊作を期待、秋の豊作への感謝、冬は休息のぬくもり。人々の中から湧き出て来る。

じゃあフェスティブアルは！

国立さくらフェスティバルは150あまりの参加団体が本番前何度も市役所会議室に集まり方針と役割とルールを話し合い確認し合っている。当日はにぎやかなステージ、地震体験車、はしご車、車椅子専用車、白バイ試乗体験やミニSL列車と子供たちは冒険。

テントでは参加団体夫々の責任で腕によりをかけている。

「ばらばらに見えて、それでも一つ」がフェスティバルなんだと発見！

松田 啓

## <西東京 YMCA 便り>

広瀬 匠

はじめまして、今年度より西東京コミュニティーセンターに新規入職しました、廣瀬匠(ひろせたくみ)と申します。キャンプネームはアイスクリームのハーゲンダッツから取り、「ダッツ」と呼ばれています。

私は小学5年生の頃からYMCAのキャンプに参加してきました。大学生になってからは、山手コミュニティーセンターで小学生と知的障がい児の定例活動にボランティアリーダーとして参加してまいりました。卒業後は、一年の大半を自然豊かな山の中で過ごし、夏はキャンプ、冬はスキーという生活を送るほどアウトドアが大好きです。

西東京センターでは「にこにこ」「まんたの会」を担当させていただきます。これまで経験してきたことを存分に活かし、参加してくださる方はもちろん、リーダーと共に素晴らしい時間を共に築いていけるよう努めてまいります。

今後、様々な場面で皆さんとお会いし、お世話になる機会があるかと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

### <西東京センター及び東京 YMCA の主な予定>

- 5/1-3 ディレクタートレーニング (東京 YMCA 山中湖センター)
- 5/4-6 こひつじキャンプ (東京 YMCA 山中湖センター)
- 5/8 ボランティアリーダー説明会
- 5/9-10 知的障がい児・者 余暇活動「あおぞら・つばさの会」5月例会 (一泊会)
- 5/10 発達障がい児 グループ活動「Smile」5月例会
- 5/12 夏キャンプキックオフ
- 5/13 ボランティアリーダー説明会
- 5/17 オープンプログラム「ワンデイトリップーズ」
- 5/23 東京 YMCA 会員大会
- 5/24 幼児野外活動「にこにこ」5月例会  
小学生野外活動「ロビンソン」5月例会  
知的障がい児・者 余暇活動「シャベルズ・いつみの会」5月例会

### お知らせ

今回のアジア大会にモンゴル・ウランバートルY・サクラブから会長以下4名が参加します。大会出席後2～3日東京滞在予定です。歓迎しましょう！

5月のハッピーバースデイ 清水 彰直ワイズ 1934.5.27

5月例会は5月13日19時 YMCA西東京センター。

卓話 セルフイメージ(自己概念)について ー私はなぜ私であるかー

童養護施設東京育成園 園長 渡邊 俊彦氏

6月例会は今年度メンバー一人ひとりの総括、自分の存在意義を改めて考えなおすチャンスかも知れません。

司会 松田ワイズ 聖書祈禱 小坂メネット 受付 伊佐・渡邊ワイズ